

5 子どもへのサービス

“赤ちゃんからお年寄りまで”使える公共図書館を目指して、図書館では様々なサービスを展開しています。その中でも、子どもの読書には開館当初から力を入れてきました。子ども時代に本の楽しさを知ることは、生涯を通じての読書の習慣につながるため特に重要です。

(1) 第二次多摩市子どもの読書活動推進計画～すべての子どもに読書のよろこびを～

「多摩市子どもの読書活動推進計画」（第一次）での成果や課題を踏まえ、平成24年2月、第二次多摩市子どもの読書活動推進計画～すべての子どもに読書のよろこびを～」を策定、平成25年度は実行二年目となりました。

①推進連絡会

日常的に学校連絡会、市民連絡会及び庁内連絡会の担当者と連絡を取り合い、総合的な連絡調整と第二次推進計画に基づく子どもの読書活動推進の進行管理を行ったことから、実施はしませんでした。

②市民連絡会

年5回実施し、第二次子ども読書推進計画の実行についての取り組みを進めました。

③学校連絡会

年1回実施し、学校図書館司書との連携を図りました。

④庁内連絡会

日常的に関係所管課担当者と連絡を取り合い連携を進めたことから、実施はしませんでした。

⑤「第6回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》」

「子どもと本を結びつける日常の活動を多くの人に知ってもらう」ことを目的として、おはなし会のPR強化、特別おはなし会及び講座の開催、市内小中学校司書教諭又は学校図書館司書の作成した調べ学習を支援するための教材、児童生徒の読書活動の成果物展示、小学校調べ学習の発表、図書館でおはなし会を開催する団体の紹介パネルの展示などを行いました。児童館とはPRの依頼、おはなし会の開催などの形で連携しました。

特別おはなし会

- ・おはなしシュッポッポ
実施日……平成26年3月7日
会 場……図書館本館こどもとしょしつ
参加者……幼児8人、小学生0人、大人15人
- ・パネルシアターサークルきらきら
実施日……平成26年3月15日
会 場……東寺方図書館
参加者……幼児5人、小学生8人、大人7人
- ・つくしんぼ文庫「のはらうたかるた大会」
実施日……平成26年3月15日
会 場……ひじり館プレイルーム
参加者……幼児2人、小学生15人、大人1人
- ・おはなしシュッポッポ
実施日……平成26年3月16日
会 場……図書館本館こどもとしょしつ
参加者……幼児5人、小学生0人、大人7人

- ・おはなしのいす
 実施日……平成26年3月19日
 会 場……東寺方図書館
 参加者……幼児2人、小学生0人、大人2人
- ・布の絵本サークルピエロ「布の絵本をつくろう」
 実施日……平成26年3月19日
 会 場……関戸図書館活動室
 参加者……大人1人
- ・恵泉女学園大学「恵泉お話を語る会（恵話会）」の女子大生による
 語りと絵本の読み聞かせ
 実施日……平成26年3月22日
 会 場……関戸図書館活動室
 参加者……幼児3人、小学生0人、大人13人
- ・多摩市国際交流センター「絵本を外国語で聞いてみよう！」
 実施日……平成26年3月22日
 会 場……関戸図書館活動室
 参加者……幼児8人、小学生0人、大人30人
- ・文庫連絡協議会「科学あそび いろいろなコマをつくろう！」
 実施日……平成26年3月25日
 会 場……図書館本館講座室
 参加者……幼児3人、小学生6人、大人8人
- ・The Witches
 実施日……平成26年3月25日
 会 場……関戸図書館活動室
 参加者……幼児1人、小学生1人、大人3人
- ・多摩おはなしの会「ティーンズ向けおはなし会」
 実施日……平成26年3月26日
 会 場……関戸図書館活動室
 参加者……幼児0人、小学生2人、大人3人
- ・The Witches
 実施日……平成26年3月28日
 会 場……関戸図書館活動室
 参加者……幼児・小学生10人、大人8人

特別講座

- ・第6回子ども読書まつり 《ほんともフェスタ》特別講座
 「春休み子ども科学あそび教室
 カエルのこと知ってるケロ？～カエルとともだちになろう！～」
 実施日……平成26年3月29日
 午後2回開催
 会 場……図書館本館講座室
 講 師……伊沢尚子氏
 参加者……1回目：29人 2回目：21人

⑥他施設との連携

- ・公民館主催「人形げきまつり」の開催に協力
- ・永山公民館主催子育て講座に図書館職員が講師として参加
- ・京王書籍販売株式会社（啓文堂）に、図書館で活動する読み聞かせボランティア団体を複数紹介、啓文堂多摩センター支店でおはなし会を定期的で開催
- ・東愛宕小学校ピアサポートプログラムの一環として、読み聞かせボランティア団体による授業内でのおはなし会を実施
- ・児童館の「幼児の時間」に市民ボランティア団体と協働でおはなし会を複数回開催

(2) 図書館での活動

① 児童コーナー

各館の児童コーナーには、赤ちゃん、幼児、小学生の本、そして子どもの本の研究書が置いてあります。そこでは子どもと本が結び付ききっかけ作りのひとつとして、たくさんの市民ボランティアの協力も得ながら、各館でおはなし会を開催しています。

本に囲まれた気持ちの良い居場所で本と出会えるように、季節や行事などのテーマごとの本や、本にちなんだ人形などを展示しています。

※平成25年度の展示内容は「Ⅲ-7-(1)各館の展示一覧」をご覧ください

各館のおはなし会の実施状況

区分	本館	東寺方	豊ヶ丘	関戸	聖ヶ丘	永山	唐木田	合計
回数	88回	21回	50回	62回	114回	57回	51回	443回
参加人数	1,307人	177人	893人	593人	975人	838人	345人	5,128人

② ティーンズコーナー

大人の読書への橋渡しとして、10代の子ども向け資料の充実を図っています。企画展示や利用者自身によるお勧め本の展示等を行い、利用を促進しています。

各館にコーナーを設置し、本に囲まれた気持ちの良い居場所となるようにしています。

本館では、10代の子どもが集えるテーブルや椅子を配置しています。

③ こどもの読書週間のイベント

「こどもの読書週間」（4月23日～5月12日）では、テーマを設定して本を展示、貸出を行いました。

☆ テーマ 「こんな本あります」※各図書館に担当を割り振り、関連した資料を展示

※ 本館：不思議な生きもの大集合、東寺方：ティーンズ向け図書、豊ヶ丘：写真絵本、関戸：外国の絵本、聖ヶ丘：点字絵本、永山：外国語で書かれた絵本、唐木田：布の絵本

(3) 赤ちゃんから絵本に親しむための事業

図書館は、赤ちゃんのときから絵本に親しむことを大切にしています。

平成4年度から、母子健康手帳とともに図書館発行の絵本紹介冊子の配布を始めました。

平成14年度からは「絵本かたりかけ事業」、平成15年度からは「赤ちゃんとおかあさんのおはなし会」を開始し、乳児期からの読書推進に努めています。

絵本かたりかけ事業 年24回 対象者:1,039人 配布数:1,034人 配布率99%

健康センターで月2回行われる3～4か月児健康診査の待ち時間に、市民ボランティアと協働で、絵本をとおして親子のコミュニケーションが深まることの大切さをお伝えしながら、絵本

と共に、ブックリスト、図書館案内なども専用のバックに入れて差し上げています。

未受診者に対しては、市内各図書館及び健康センターにおいても配布を行っています。



赤ちゃん向け絵本のシンボル、ひよこをプリントしたバック

(4) 市立小・中学校への支援、学校連携

子どもの読書活動を推進する上で、図書館と学校・学校図書館の連携は特に重要です。

図書館では、早くから市立小学校に学級文庫用の図書を団体貸出するなど、学校とのつながりを大切にしてきました。こうした関係が発展し、現在は学校の要望に応じて、調べ学習などのテーマに合わせた本をまとめて学校に貸し出しています。

平成18年度に図書館システムと連動した学校図書館システムが稼動し、市立小・中学校では、自校の蔵書はもちろん、市立図書館や他の学校の蔵書を一元検索できるようになりました。平成20年度には、学校図書館司書や教諭が学校図書館システムから市立図書館の蔵書データにアクセスし予約する「直接予約」を開始し、より迅速に資料提供できるようになりました。

そのような図書館資料による連携・支援のほか、小学校2年生の「図書館訪問」、中学生の職場体験の受入れなどにも力を入れています。

また、図書館が作成したブックリストを、学校を通じて児童・生徒に配布するなどの連携・協力も行っています。

現在、学校と図書館をつなぐ連絡車を週3便運行し、希望された図書やブックリストなどを配送しています。こうした物流も含め、さらに密な連携に努めます。

① 調べ学習・朝読書などの資料の「一時移管」

「一時移管」とは、市立図書館の蔵書を一時的にその学校図書館の蔵書にするシステムです。期間中は、その学校の児童、生徒は、市立図書館の蔵書を学校図書館の蔵書と同じように借りることができます。子どもの本も、写真集、画集のように一般向けの本も、市立図書館の全ての蔵書で学校図書館をバックアップしています。

	小学校		中学校		計		前年度比※
平成25年度	18校	6,616冊	9校	3,564冊	27校	10,180冊	117%
平成24年度	18校	6,255冊	8校	2,451冊	26校	8,706冊	116%
平成23年度	17校	5,313冊	9校	2,201冊	29校	7,514冊	103%

※合計冊数による

教科	利用冊数	内容
総合	3,235	「大豆」 55冊 「日本の電力を考える」 77冊など58テーマ
国語	2,152	「絵本に親しむ」 102冊 「手と心で読む」 52冊など67テーマ
図書	1	「読書週間にすすめる本」 1冊 1テーマ
社会	422	「第二次世界大戦・太平洋戦争について」 66冊など14テーマ
生活科	106	「生きものとなかよし」 36冊 「ザリガニ」 14冊など5テーマ
図工	48	「出発進行」 48冊 1テーマ
美術	201	「伝統の美に学ぶ」 15冊 「デッサン」 42冊など6テーマ
理科	211	「メンデルの法則」 16冊 「科学技術の進歩について」 45冊など5テーマ
英語	12	「人種差別とたたかった人々」 12冊 1テーマ
その他*	3,792	「E S D 2050年の多摩市へ 中学生からの提言」 29冊など49テーマ
総計	10,180	

*その他：他教科、教科未記入のもの、単発の利用など

② 学校図書館司書カードでの貸出

貸出冊数 5,683冊

調べもの、選書の比較検討など、学校図書館司書が業務で必要な資料を、専用のカードで借りることができます。

③ 図書の頒布会

学校数 11校 冊数 約929冊 児童館・学童クラブ 4施設 706冊

図書館で複本調整を行った除籍図書、図書館に寄贈された図書などを、頒布会を開いて学校図書館に差し上げました。

④ その他の学校図書館支援・学校、学校図書館との連携

- ・学校図書館が購入した図書データの登録 週1回
- ・寄贈等で学校図書館が蔵書登録を希望する図書の書誌データの登録
- ・教育部教育指導課と共同で学校図書館システム研修等を実施
- ・新任の学校図書館司書を対象とした操作研修
- ・学校図書館システムのセキュリティ等全般的な管理及び操作についての質問対応や障害発生時の対応
- ・多摩市小学校教育研究会（市小研）図書館部会・図書館交流会
 日 時……平成25年6月12日（水） 午後2時30分～5時
 会 場……本館2階講座室及び1階児童書研究室
 参加者……20人
 内 容……本の選定について（子ども読書支援係）
 団体貸出について（企画運営係）
 夏休みにお薦めの本について（子ども読書支援係）
 児童書研究室の見学・新刊書等を閲覧
- ・学校図書館司書研修会への参加
- ・東愛宕小学校ピアサポートプログラムの一環として、読み聞かせボランティア団体による授業内でのおはなし会を実施

⑤ 図書館訪問

“読むことを学習し、一人読みを始める年齢”といわれる小学2年生にクラス単位で図書館訪問してもらい、図書館の利用案内を行うとともに、クイズや大型紙芝居（絵本）の読み聞かせを通して本の楽しさを伝えています。

図書館訪問・学校訪問実施状況

種類	期日	学校名	クラス数	人数	担当館
図書館訪問	5月16日	北諏訪小学校	3クラス	74人	永山図書館
	5月28日	東愛宕小学校	1クラス	12人	東寺方図書館
	6月6日	貝取小学校	2クラス	45人	豊ヶ丘図書館
	6月13日	永山小学校	3クラス	75人	永山図書館
	6月27日	多摩第二小学校	2クラス	70人	東寺方図書館
	6月27日	多摩第二小学校	2クラス	70人	東寺方図書館
	6月27日	多摩第一小学校	4クラス	118人	関戸図書館
	9月30日	南鶴牧小学校	3クラス	94人	唐木田図書館
	10月10日	諏訪小学校	2クラス	19人	永山図書館
	10月17日	多摩第三小学校	2クラス	60人	永山図書館
	10月17日	東寺方小学校	2クラス	67人	関戸図書館
	10月17日	連光寺小学校	2クラス	60人	聖ヶ丘図書館

図書館訪問	期日	学校名	クラス数	人数	担当館
	10月24日	東落合小学校	2クラス	66人	豊ヶ丘図書館
	10月24日	西愛宕小学校	1クラス	11人	永山図書館
	10月30日	多摩第三小学校	2クラス	60人	永山図書館
	10月31日	豊ヶ丘小学校	2クラス	48人	豊ヶ丘図書館
	11月20日	西落合小学校	2クラス	61人	図書館本館
	12月2日	大松台小学校	3クラス	75人	唐木田図書館
	1月16日	瓜生小学校	2クラス	41人	永山図書館
	合計	19回 (17校)	42クラス	1,126人	

⑥ 総合学習等での図書館見学など

期日	学校名	学年	人数	担当館	内容
6月17日	別所小学校※	2年生	66人	唐木田図書館	図書館見学
10月9日	連光寺小学校	3年生	4人	聖ヶ丘図書館	体験学習
10月23日	連光寺小学校	3年生	4人	聖ヶ丘図書館	体験学習
10月30日	連光寺小学校	3年生	4人	聖ヶ丘図書館	体験学習

※八王子市公立小学校

⑦ 中学生職場体験

次の目的が達成できるよう、中学2年生の職場体験を受け入れています。

ア 地域の人との「出会い・ふれあい」を大切にし、思いやりの心を養う。

イ 実際に働き、仕事について学び、マナーや礼儀作法などの社会性を身につける。

ウ 職場での体験を通して多くのことを感じ、新しい自己発見・自己理解をする機会とする。

学校名	期間	担当館別受け入れ人数							合計
		本館	東寺方	豊ヶ丘	関戸	聖ヶ丘	永山	唐木田	
多摩中学校	6/10～6/14	4人	-	-	2人	-	3人	-	9人
東愛宕中学校	2/3～2/7	2人	-	-	-	-	-	-	2人
和田中学校	10/28～11/1	4人	2人	-	-	-	2人	-	8人
諏訪中学校	11/5～11/11	4人	-	-	2人	2人	2人	-	10人
聖ヶ丘中学校	6/17～6/21	4人	-	-	-	3人	-	-	7人
鶴牧中学校	6/24～6/28	2人	-	-	-	-	2人	2人	6人
多摩永山中学校	1/20～1/24	4人	-	-	-	-	2人	-	6人
落合中学校	11/25～11/29	4人	-	2人	-	-	-	2人	8人
青陵中学校	7/8～7/12	3人	-	-	-	-	-	2人	5人
※ 落合中学校(支援学級)	12/4～12/6	1人	-	-	-	-	-	-	1人
	合計	32人	2人	2人	4人	5人	11人	6人	62人

※支援学級の受け入れは平成25年度より実施

(5) 子どもや子どもの本に関わる大人のための講座

子どもと本の出会いを応援する人、子どもの本に関連した仕事をしている人、子どもの本が好きな人たちのために、講座や研修会を開きました。

名称	講師	参加人数	開催日	開催場所
読み聞かせボランティア養成講座(全3回)	石川道子氏	延べ76人	H26. 2/4、2/18、2/25	本館講座室

(6) 市民との協働の活動など

図書館では、地域の催しで市民ボランティアとおはなし会を開催するなど、様々な機会をとらえて市民との協働に取り組んでいます。平成18年度の多摩市子どもの読書活動推進計画の策定により、さらに市民と協働する機会が増えています。

・ 関戸公民館保育室あかちゃんおはなし会

関戸公民館事業（保育室開放デー）においておはなし会ボランティアの協力により開催。

実施日……平成25年7月3日（水）、12月18日（水）

会 場……関戸公民館保育室

内 容……わらべうた、絵本のよみきかせなど

参加者……7月3日＝乳児5人、大人5人 12月18日＝乳児6人、大人6人

・ 子どもが好きな昔話をおとなが聞く会(主催：つくしんぼ文庫)【教育委員会後援】

実施日……平成25年7月21日（日）

会 場……ひじり館会議室

内 容……子どもたちに語っている昔話、創作物語、詩などをひろく大人の方々に鑑賞してもらう

参加者……27人

・ ひじり館こども夏まつりおたのしみおはなし会

ひじり館こども夏まつりに聖ヶ丘図書館が地域の子どもの対象に企画し、参加。

つくしんぼ文庫、都立永山高等学校、聖ヶ丘学童クラブの協力を得て開催。

実施日……平成25年8月24日（土）

会 場……ひじり館ホール

内 容……語り、特大絵本、わらべうた、うた、工作

参加者……29人

・ 秋色おはなし会

永山フェスティバルの中で、親子で「おはなしの世界」を体験する催しを開催。

協力：多摩おはなしの会、おはなしの会胡桃、おはなしどんぐり、つくしんぼ文庫

実施日……平成25年9月23日（月・祝）

会 場……ベルブ永山視聴覚室

内 容……プログラム

1部 特大紙芝居「おおきくおおきくおおきくなあれ」
わらべうた「じーかいてぽん」「ぼうずぼうず」
布あそび「ちゅっちゅこっこ」「にぎりぱっちり」
「うえからしたから」

特大絵本「もりのおふろ」

2部 てあそび「メアリーさんとブラウンさん」

おはなし「ふしぎなたいこ」

おはなし「ひなどりとねこ」

てあそび「あたまかたひざぽん」

おはなし「北斗七星」

わらべうた「花づくし」

参加者……1部 85人、2部 50人

• **東寺方秋まつり**

実施日……平成25年10月26日の予定であったが悪天候のため中止

※出演予定だった「おはなしのいす」「パネルシアターサークルきらきら」は、「第6回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》にておはなし会を開催。

• **のびのび豊ヶ丘まつり 図書館おはなし会**

実施日……平成25年11月24日（日）

会 場……児童館プレイルーム

内 容……豊ヶ丘複合施設合同の催しでのおはなし会を読み聞かせボランティアとともに開催。プログラム：絵本、わらべうた、紙芝居、特大絵本

参加者……幼児1人、小学生2人、大人7人、乳児1人

• **文庫展一子どもと本の広場一(主催：多摩市文庫連絡協議会) 【教育委員会後援】**

子どもの読書環境を整備し、絵本の原画のもつ芸術性を間近で鑑賞できる機会を提供し、作者が絵本にこめた想いを知ることで創造力、思考力、社会性を高め、子どもに本のすばらしさを伝えることを目的に開催。

実施日……平成26年2月22日(土)～26日(水)

会 場……ベルブ永山

内 容 ・ 原画展

ジェームス・ディーンさんのねこのピートの絵 他 2月22日～26日

・ 文庫の展示、図書館子ども読書支援サービス・学校図書館の紹介 2月22日～26日

・ えほんクイズ、フェルトでちくちくタペストリー 2月22日～26日

・ 図書館職員によるおはなし会 2月22日

・ 講演会「大友剛の絵本と音楽とマジック親子のつどい」大友剛氏 2月23日

・ 「9ゾウくんげんきかるた」であそぼうパート5 2月23日

(7) 図書館が発行する子どもの本の案内など

① 『よんでみよう』 1年生～6年生

対象 小学生（各学年）

内容 学年ごとに図書館がおすすめする本を20冊ずつ紹介

平成25年度の発行 各学年1,400部、計8,400部

配布方法 市内の公立小学校を通じて春に児童に配布

※希望者には図書館窓口でもお渡ししています。



② 『なつやすみにこれよんで!』 (1.2.3年生用)

『夏休みにこれ読んで!』 (4.5.6年生用)

対象 小学生（各学年）

内容 低学年、高学年ごとに図書館が選んだ本を紹介

平成25年度の発行 低学年、高学年毎に4,200部、計8,400部

配布方法 市内の公立小学校を通じて夏休み前に児童に配布

※希望者には図書館窓口でもお渡ししています。



③ 『絵本はともだち～赤ちゃんといっしょに楽しむ絵本～』

対象 赤ちゃんの保護者
内容 赤ちゃん向けの絵本の中から、7つの
テーマに沿った絵本27冊を紹介したリスト

平成25年度の発行 1,200部

配布方法 絵本かたりかけ事業で配布
※希望者には図書館窓口でお渡ししています。



④ 『赤ちゃんから絵本を』

対象 赤ちゃんの保護者
内容 0歳からの2歳までの発達にあわせた
絵本の選び方のガイドブック。わらべうたも掲載

平成25年度の発行 1,500部

配布方法 絵本かたりかけ事業で配布
※希望者には図書館窓口でお渡ししています。



⑤ 『多摩市立図書館がおすすめする絵本のリスト』

対象 幼児・児童の保護者
内容 幼児・児童向けの絵本のリスト、対象
年齢の目安と簡単な内容紹介

平成25年度の発行 200部

配布方法 ※希望者には図書館窓口でお渡ししています。



(8) 「こども読書カード」～君は全部読んだか～

対象：おおむね小学生

期間：8月20日～11月31日

内容：図書館が作成しているブックリスト（「よんでみよう！」（1年生～6年生）に紹介されている本を1冊読むごとに図書館の窓口で「こども読書カード」にスタンプを押し、10冊読んだら子どもに賞状を渡しました。

賞状の授与枚数：161枚

(9) 図書館が所有する資料など

① 布の絵本

市民団体「布の絵本サークル ピエロ」の作成する「布の絵本」を購入、図書館で展示、貸し出しています。

② 行事・おはなし会用機材

パネルシアター、紙芝居舞台などの小道具を、多摩市の子ども等のために活動する方や団体に貸出しています。

平成25年度の利用 29件

6 障がい者サービス

- ・ すべての人の読書を保障するために
- ・ 音訳者・点訳者・宅配ボランティアとの協働によるサービスを実現
- ・ DAISY（デイジー）図書・雑誌の作成と普及
- ・ てんじ付資料（点字絵本）による、点字の普及
- ・ 「ふじゆうってなに」コーナー設置（永山）による、児童への「障がい」についての啓発

図書館に来館することが困難な方や一般の出版物をそのまま利用することが困難な方の読書要求に答えていくことを目的として、国際障害者年の昭和56(1981)年からサービスを始めました。平成7年に開館した聖ヶ丘図書館には、対面朗読室と録音室を整備しました。

平成9年に開館した永山図書館は、駅前の立地を生かし、障がい者サービスの拠点館として位置付けられました。

希望図書の録音図書（テープ、デイジー）、点字図書、点字絵本など作成し貸出サービスを行うほか、対面朗読、宅配などを行っています。また、音訳者の育成を図るため、複数年おきに講習会も行っています。

(1) 録音図書・雑誌（テープ、デイジー）及び点字図書の作成、提供

利用者がリクエストされた本の録音図書を所蔵していない場合は、全国の図書館の蔵書を調べ所蔵している図書館などがあれば借用し、提供します。どこの図書館や施設でも所蔵していない場合は、図書館に登録している音訳者に音訳を依頼し作成しています。

また、点訳用パソコンを導入し、市内で活動する点訳者による点字図書・点字絵本も作成しています。

※ 資料の作成状況については「Ⅱ-2-(10) 障がい者用資料」をご覧ください

(2) 対面朗読サービス

視覚障がい者の方を対象に、利用者が希望する図書館資料を音訳者が対面式で音訳するサービスです。

(3) 視覚等障がい者用情報機器

視覚等の障がいがある方の読書を支援するため、合成音声ソフトを導入したパソコンや、点字ディスプレイ、点字プリンタ、音声拡大読書器、DAISY再生機、拡大読書器などの情報機器を主に永山図書館に設置しています。パソコンではインターネットに接続でき、音声読書ソフト（My Book III）などを利用できます。平成25年度に機器を入れ替え、貸出用のDAISY再生機の台数を増やしたほか、関戸図書館にも携帯型の拡大読書器を設置しました。

(4) 宅配サービス

図書館に来館することが困難な利用者が希望する図書などを宅配サービスボランティアの方が、自宅へ届け、回収するサービスです。

※このサービスを受けることができるのは、市内に在住・在勤・在学の方です。

※宅配できる地域は市内のみです。

(5) 過去5年間のサービス実績の推移

障がい者サービスを利用されている方は、窓口や図書館ホームページでの受付のほか、電話、ファクシミリでの受付もご利用になれます。

障がい者サービス利用者向けの録音図書（テープ、デイジー）、点字図書については全国レベルでの相互貸借が行われています。

			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
資料の利用	録音図書	テープ図書	貸出件数	259	328	115	80	15
			借用件数	82	66	69	15	68
			計	341	394	184	95	83
		デイジー図書	貸出件数	493	371	408	405	454
			借用件数	282	891	1,023	1,434	2,125
			計	775	1,262	1,431	1,839	2,579
	録音雑誌	テープ雑誌	貸出件数	348	265	218	221	68
			借用件数	454	210	192	81	17
			計	802	475	422	302	85
		デイジー雑誌	貸出件数	179	268	311	524	675
			借用件数	39	186	226	331	371
			計	218	454	537	855	1,046
	点字資料	点字図書	貸出件数	9	8	6	3	2
			借用件数	6	9	5	6	5
			計	15	17	11	9	7
行政協力員	対面朗読	実施時間	756	804	920	907	841	
		実施回数	386	406	460	454	421	
ボランティア	宅配	実施回数	27	22	52	56	58	